



日本工学アカデミー関西支部 第15回講演会



“研究室の魅力”とは？

—博士課程学生を惹きつける力学

我が国の研究力の国際的地位は、過去20年間にわたり継続的に低下しており、依然として回復の兆しは見えません。大学の世界ランキングも同様に低下傾向にあります。大学の研究を牽引する最大の推進力は博士課程学生ですが、その数はこの20年間で30%以上減少しており（社会人および留学生を除く）、これが研究力低下の一因となっています。

一方で、このような厳しい状況下にあっても、博士課程学生を継続的に受け入れ、活発な研究活動を展開されている先生方がいらっしゃいます。そこで今回は、優秀な博士課程学生が「ここで研究したい」「ここで挑戦したい」と感じるような魅力を、こうした先生方に語っていただきます。

博士課程学生を惹きつける力学とは何か—その本質について、皆さんとともに考えていきたいと思います。

2026年3月24日（火）

【場所】

神戸大学 工学研究科 D1,D2 棟 多目的大会議室（六甲台第2キャンパス内）・オンライン併用開催
アクセス 六甲台第2キャンパスへのアクセス

<https://www.kobe-u.ac.jp/ja/campus-life/general/access/rokko/>

六甲台第2キャンパス内マップ（51番が工学研究科D1,D2棟）

<https://www.kobe-u.ac.jp/ja/campus-life/general/access/rokko/rokcodai2/>

【プログラム】

- 13:00 受付開始
13:30 開会挨拶 田中敏宏（日本工学アカデミー関西支部長・大阪大学理事・副学長）
13:35 企画趣旨説明 藤井稔（神戸大学大学院工学研究科長）
13:50 神戸大学における博士学生支援体制
玉置久（神戸大学 理事・副学長（教育・グローバル担当））
14:10 博士課程学生を惹きつける力学—魅力と戦略（講演各10分）
講師：中江研（神戸大学大学院工学研究科建築学専攻教授）
講師：中山恵介（神戸大学大学院工学研究科市民工学専攻教授）
講師：杉本泰（神戸大学大学院工学研究科電気電子工学専攻准教授）
講師：今井陽介（神戸大学大学院工学研究科機械工学専攻教授）
講師：岡野健太郎（神戸大学大学院工学研究科応用化学工学専攻教授）
15:10 パネルディスカッション モデレーター：南秀人（神戸大学大学院工学研究科副研究科長）
15:50 閉会挨拶 高田暁（神戸大学大学院工学研究科副研究科長）
(注) 講演者・講演内容などは事前の予告なく変更することがございます。

【参加申込（参加費無料）】

どなたでも参加できます。事前登録制（先着）：会場50名 オンライン250名
ご登録の方に接続情報を送ります。

下記 URL または QR コードから、(1) 氏名 (2) EAJ会員/賛助会員/非会員の区別 (3) 連絡先電話及びメールアドレス (4) 参加方法（オンライン/会場）を入力のうえお申込みください。
申込締切：3月19日（木）

<https://business.form-mailer.jp/fms/f0712139141206>

【問合せ先】

神戸大学工・システム事務部総務課総務グループ

TEL:078-803-6333 Mail: eng-soumu@office.kobe-u.ac.jp

【主催】日本工学アカデミー関西支部 【共催】神戸大学大学院 工学研究科

【協賛】日本工学アカデミー中部支部

